

8月17日の演習に向けて

次回(8月17日)は、実習および実習指導についての具体的な講義やディスカッションを予定しています。グループメンバーは様々な施設の方々が一緒になります。お互いの施設の背景を共有しながら豊かなディスカッション、意見交換を行うために、所属施設の実習の受け入れに関する全体状況を調べたうえで、グループワークに臨まれることをお勧めいたします。参考までに下記に、調べるときの視点を挙げてみました。

ご自分の施設の教育環境を知る機会としていただけますと幸いです(※提出の必要はございません)。

■ 所属施設の教育機関としての側面

◇ 看護教育機関からの実習の受け入れ状況

施設が担っている看護教育の全体像を俯瞰する手掛かりになります。

以下の視点を手掛かりにしてまとめてみると整理しやすいかもしれません。

- ・ 教育機関の種類(大学・専門学校・大学院・認定看護師/専門看護師教育…)
- ・ 実習/研修の特徴(学年・実習の目的・学生全体の人数/病棟単位の人数・実習日数など)
- ・ 実習を受け入れている部署や病棟
- ・ その他

◇ 施設が作成している実習に関する資料やガイドライン

◇ 実習指導に関する施設のシステム

◇ 実習指導者の位置づけ

◇ その他、ご自分で調べたことなど



すべて一人で調べなければならないということではなく、どなたかと協働してみたり、インタビューしてみたり、分かる範囲でまとめてみたり、施設内のネットワークを使ってみたり、楽しみながら自由に探索なさるとよいですね！